平成25年度決算を認定しました

※詳細はホームページでご覧いただけます。

平成25年度町田市一般会計・特別会計決算認定は、9月10日に設置した10人で構成する決算特別委員会に付託し審査を行いました。そして10月6日の本会議において、委員長の報告のとおり意見を付して認定しました。

決算特別委員会の構成

◎白川哲也　○石川好忠
森本せいや　石井くにのり
松葉ひろみ　池川友一
松岡みゆき　戸塚正人
山下てつや　佐藤伸一郎
（◎委員長　○副委員長）

議会の意見（要約）

平成25年度（2013年度）町田市一般会計・特別会計決算は、歳入総額2289億8932万7千円に対し、歳出総額2225億3811万4千円である。差引では64億5121万3千円の黒字となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支においても61億9944万6千円の黒字となっている。

一般会計を見ると、歳入は、1367億7868万1千円で前年度に比べ32億9489万3千円減少した。その要因としては、6年ぶりに市税収入が増加したものの、陸上競技場や鶴川緑の交流館の整備に係る市債が減少したことによるものである。また、臨時財政対策債は前年度より1億円少ない34億円発行した。

歳出は、1323億7303万1千円で、前年度と比べて30億6712万円減少した。その要因としては、民生費である国民健康保険事業会計や介護保険事業会計等への繰出金が増加したものの、鶴川緑の交流館整備事業や小学校屋内環境整備事業等の教育費が、減少したことによるものである。

次に、一般会計から特別会計への繰出金を見ると156億7490万3千円で、前年度と比べて11億4146万8千円増加した。

また、一般会計から企業会計への負担金を見ると12億円で、特別会計への繰出金と合わせると168億7490万3千円であった。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」で規定されている4つの健全化判断比率及び資金不足比率については、いずれも早期健全化基準、財政再生基準、経営健全化基準には該当していない。しかし、経常収支比率が92・3％になったことは、市の財政構造が更に硬直化したということである。中でも、生活保護費、民間等保育所運営委託料及び自立支援給付費などの扶助費は一般財源で7億5990万4千円増加しており、この扶助費に充当した一般財源は昨年度に引き続き、本年度も100億円を突破した。

市の重要な自主財源である市税収入は6年ぶりに対前年度比増加となったが、市財政は引き続き大変厳しい状況に置かれている。行政サービスの更なる向上を目指す一方で、予算執行に当たっては、コスト意識を持って事務の効率化を進め、市財政の健全な運営の向上に努められたい。

次の諸点については、今後の予算編成及びその執行に当たっては特に留意されたい。

全員一致をもって可決したもの

一般会計

歳出

(1)予算計上されたが、すべてが不用額となっているケースがみられた。予算計上にあたっては、検証されたい。

(2)決算審査で付された意見について、いかに対応されたのか、改善されたのか、そして次年度予算編成にどのように反映されたのか、書面で全議員に配付されたい。

平成25年度病院事業会計決算を認定

8月29日に上程された平成25年度町田市病院事業会計決算認定は、健康福祉常任委員会の審査を経て、10月6日の定例会最終日に認定されました。

事業報告書から

【経営状況】

入院患者数は年間延13万3057人（1日平均364・5人）となり、前年度に比べ3327人（2・6％）増加し、病床利用率は82・0％と前年度比2・5ポイント上昇しました。外来患者数は年間延32万8979人（1日平均1348・3人）となり前年度に比べ2355人（0・7％）増加しました。

収益的収入は、前年度と比較すると4億6060万円（3・7％）増加し、1307億7557万円となりました。入院収益は、患者数や手術件数の増加により2億8522万円（4・0％）の増加、外来収益は、患者数や診療単価の増加により1億9479万円（6・0％）の増加となり、入院・外来を合わせた料金収入は前年度より4億8001万円（4・6％）増加し108億4867万円となりました。

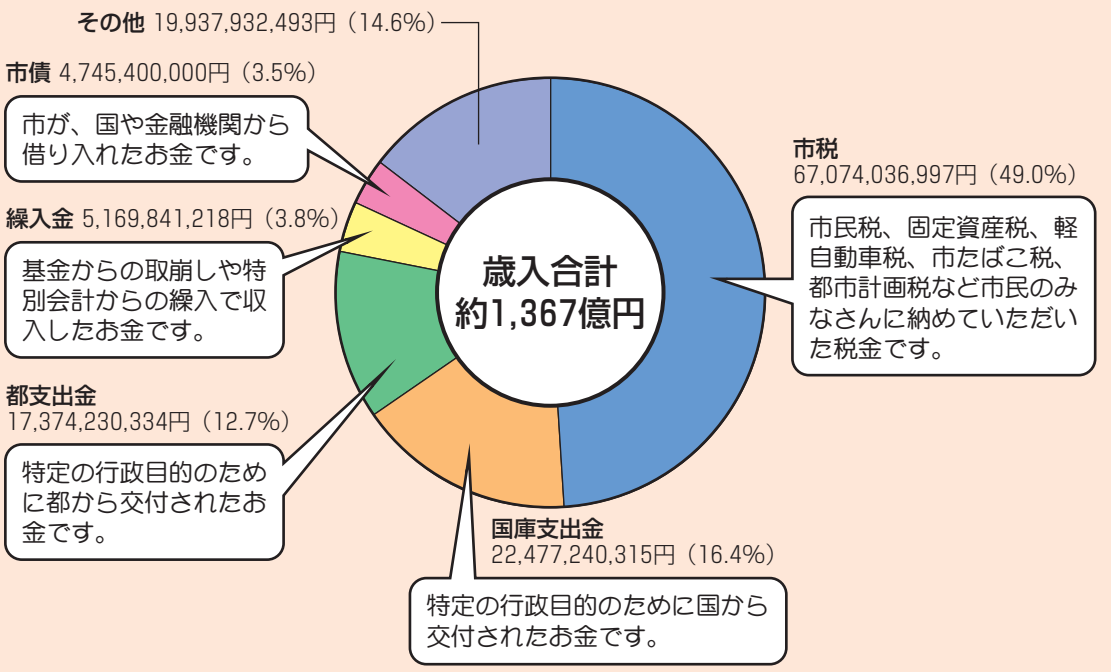
一方、収益的支出は、前年度と比較すると3億6776万円（2・8％）増加し133億5727万円となりました。給与費は前年度より224万円（0・3％）の増加、材料費は、薬品費や診療材料費の増加により3億171万円（12・0％）の増加、経費は、修繕費や委託料の増加により6187万円（3・4％）の増加となりました。

以上の結果、2013年度は2億8170万円の当年度純損失を計上しました。これにより当年度末の未処理欠損金は35億1635万円となりました。

資本的収支では、病院改築費に非常用自家発電設備の更新に伴う調査委託料840万円、資産購入費に医療機器等の購入費1億7847万円、企業債償還金に7億8302万円を要し、都補助金658万円を充て、不足する額9億403万円を当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

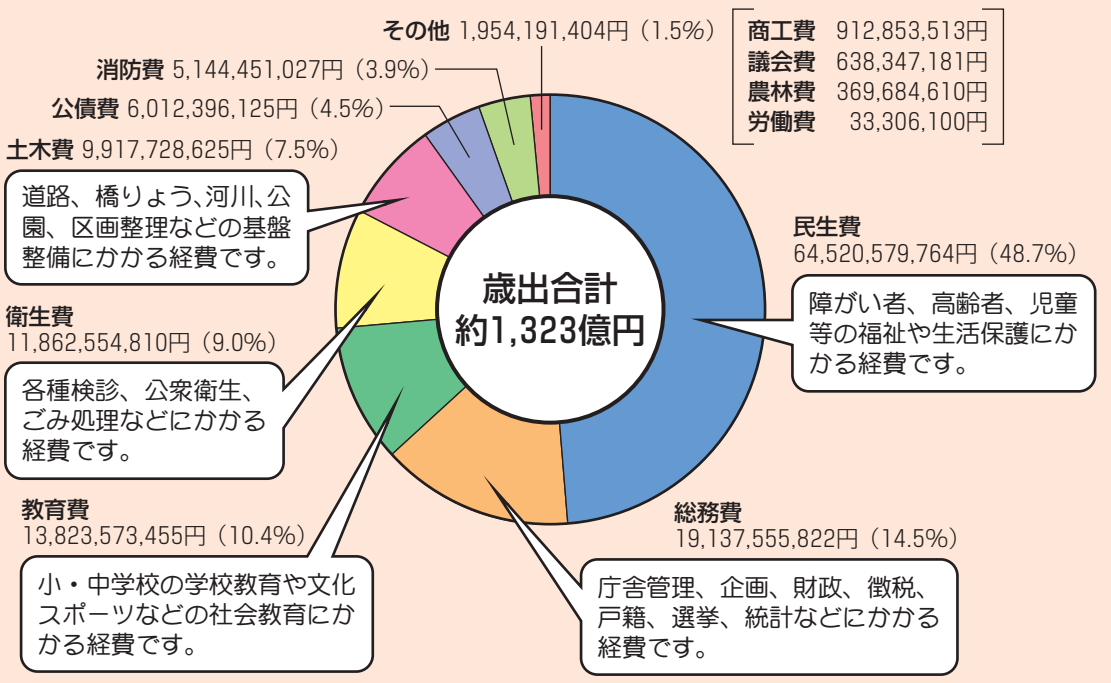
平成25年度　歳入決算額の内訳（一般会計）

歳入合計額　136,778,681,357円



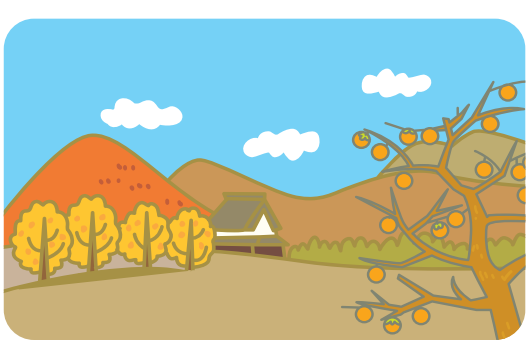
平成25年度　歳出決算額の内訳（一般会計）

歳出合計額　132,373,031,032円



9月定例会の日程

8月29日　本会議
議会運営委員会
9月1日　議案説明会
3日　本会議
4日　本会議
5日　本会議
8日　本会議
議会運営委員会
9日　本会議
10日　本会議
議会運営委員会
決算特別委員会
11日　常任委員会（総務・健康福祉）
12日　常任委員会（文教社会・建設）
17日　決算特別委員会
18日　決算特別委員会
19日　決算特別委員会
22日　決算特別委員会
24日　決算特別委員会
10月1日　決算特別委員会
6日　本会議
議会運営委員会



この広報紙は、135,627部作成し、1部あたりの単価は9円です（職員人件費を含みます）。